

榎尾中学校区 施設一体型義務教育学校

(仮称)

榎尾学園

学校開校 準備委員会 NEWS

令和2年6月 No.6 榎尾中学校区学校開校準備委員会

榎尾中学校区における施設一体型義務教育学校の設置にむけて、令和元年6月から学校開校準備委員会を発足し、学校関係者や町会関係者など地域の方々とともに校名案や教育内容等について、意見交換を行ってきました。
今後は、開校までの取組みについて、より具体的な意見交換をしていく予定です。
引き続きご協力よろしくお願いいたします！

適正就学対策審議会での答申（平成31年3月）

1. 横山小学校、南横山小学校、榎尾中学校を統合のうえ、施設一体型義務教育学校（小中一貫校）の **特認校を新設** する
2. 施設一体型義務教育学校（小中一貫校）の特認校は、**現榎尾中学校の敷地を活用**するものとする。



新しい学校は、和泉市内のどこからでも通える「特認校」とすることや校舎の新設、場所は榎尾中学校の敷地とすること等が示されました。
市は、地域や学校関係者等の声を伺いながら、地域と共にある「通わせたい！」と思われる、魅力ある学校設置に向け取り組んでいます。

「魅力ある学校にしたい！」「こんなことができれば…」

学校開校準備委員会スタート！



(構成)

学校教職員、在校生・就学前児童の保護者、町会など地域関係者、教育委員会事務局等

(検討事項)

学校名、制服、校章、学校設備、教育内容、校歌、PTA関係、特認内容など

令和元年度は4回開催しました！

委員会の様子は「学校開校準備委員会NEWS」で発信しています！

学校開校準備委員会 令和元年度の取組み

第1回	6/19 (水)	準備委員会での検討事項の確認等
第2回	9/12 (木)	校名選考について（募集結果等）、3校交流の充実等
第3回	10/29 (火)	めざす子ども像
第4回	12/13 (金)	校名案の選定

めざす子ども像について

新しい学校で「どんな子どもを育てるか」というテーマでの意見交換では、「考える力」や「つながる力」、「困難に立ち向かえる体力」などの育成したい力やそれらを育成するための教育として「自然の活用」や「最先端の学びの実現」等の意見が交わされました。

中でも「切り開いていく力」が必要との意見が多く出されました。これまでも槇尾中学校区では大切にしてきた観点ですが、新しい学校においてもめざす子ども像として確認されました。



校名案の選定



校名案の選定に向けて、市内全域から広く募集し、50件（42点）の応募がありました。第4回学校開校準備委員会にて、応募された案を参考に協議を行い、校名案として

「（仮称）槇尾学園」を選定

することができました。



3校交流の充実について

開校に向けて、これまで以上に3校の交流を充実させることが必要であることが確認されました。小学校どうしや小中学校間の**児童・生徒の交流**だけでなく、**教職員や保護者・PTAがつながっていくことの大切さ**についても話し合われました。

今後、これまでの取組みや行事の充実、新たな交流などを検討し進めていきます！



横山小・南横山小・槇尾中の交流や地域行事など、これまでの取組みの良さも活かしていきます。

令和2年度～ 今後の取組み

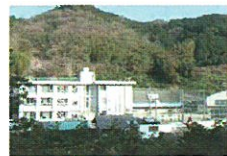
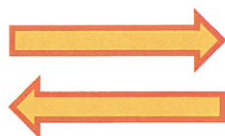
令和元年度に交わされた意見をもとに、令和2年度は新たな取組みやこれまでの取組みの充実を図っていくこととしています。また、学校建設に向けた設計業務も行います。

①横山小学校と南横山小学校の交流をさらに充実！

現在も夏休みの水泳指導の合同実施や陸上競技大会の合同練習、中学校区における合同音楽会など、様々な小・小交流の取組みが行われています。



横山小学校



南横山小学校

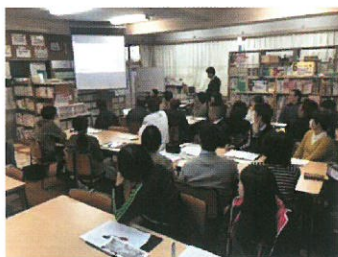
今後は、互いの学校を訪問しあい、合同で校外学習を行うなど、共に学習・行事を行い、更なる充実、発展に取り組んでいきます。

②小学校と中学校の教職員の交流も推進！

和泉市の各中学校区では、月1回「わくわく研修デー」を実施し、小学校と中学校が合同で小中一貫教育の充実や教職員の資質向上等に取り組んでいます。

槇尾中学校区の先生たちも児童生徒の9年間の育ちを見据え、研修等に取り組んでいます。

今後は、施設一体型義務教育学校への訪問や学識経験者による研修、教職員交流の充実など一体化に向けて、ますます取組みを推進します。



（仮称）槇尾学園開校までをイメージし、研修や交流をさらに充実・発展させていきます！

③（仮称）槇尾学園 建設に向け、設計スタート！

令和2年度から、新しい校舎等の建設に向けた設計業務がスタートします。

まず、設計業務の事業者の選定を行うこととしており、おおまかな校舎イメージを作成します。

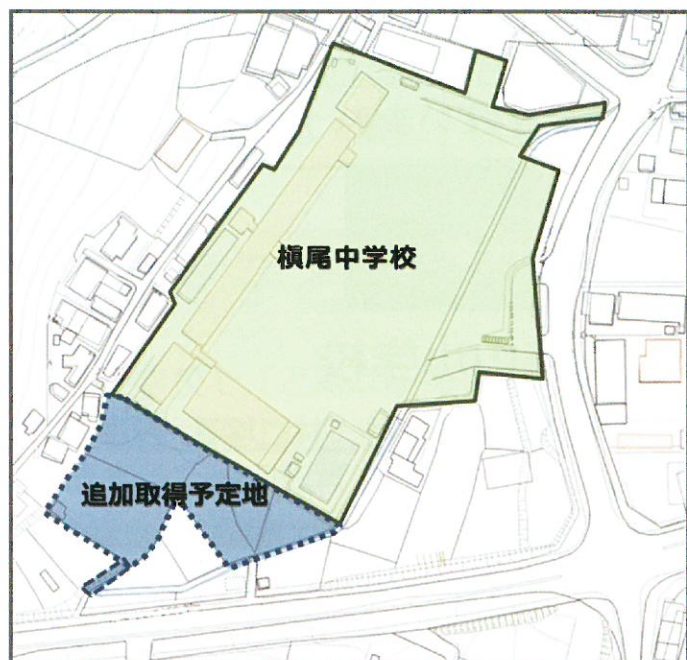
事業者には、学校開校準備委員会にも適宜参加してもらう等、意見が届けられるようにすることも検討しています。

「子ども達が使いやすいレイアウトを！」
「木が多く使われた学校がいいなあ…」
「地域交流スペースがあるといい」…



新校舎等の整備に向けて

令和2年度より、新しい学校の校舎等の設計を進めていきます。
学校イメージの基本となる設計、工事にあたっての計画等を行い、現時点では令和4年度から工事開始となる見通しです。



現在の敷地面積は約17,000㎡です。
約3,500㎡の拡充を調整中です。

【学校設置場所は？】

榎尾中学校の敷地に設置します。

【新しい校舎を建てるの？】

新たな校舎を整備します。新校舎を整備後、現在の榎尾中学校の校舎を除却することとなります。

【学校の広さや形は変わるの？】

より充実した学校環境を整備できるように新たな敷地の拡充を調整中です。
(左図参照)

今後の学校開校準備委員会の予定

PTAの代表者を中心に（仮称）榎尾学園での教育内容や学校機能、交流の充実に向けた取組みなどについて継続した意見交換や取組みを行っていきます。

（今後の主な検討事項）

- | | | | |
|------------|-----------|------|----------|
| • 新校舎整備 | • 教育内容、方針 | • 制服 | • 通学路 |
| • 3校児童生徒交流 | • 特認募集要項 | • 校歌 | • 部活動 など |
| • 3校教職員交流 | • スクールバス | • 校章 | |

これらの他、様々な検討事項が残っています。
円滑な開校に向け、学校整備と併せて検討を進めていきます。

ニュースレターをメール配信中！

このニュースレターの受取りを希望される方は、右記QRコードを読み取っていただき、氏名、「ニュースレター希望」を記載のうえ、ご返信ください。
※こちらからの返信が受信できるように設定をお願いします。

